

■ 天野産業(株) 様

<p>ア) にぎわい交流ゾーンの候補機能・施設（案）に対する意見・要望</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・立地条件が良いため、道の駅としての機能は考えられる。 ・インバウンドの観光客が泊まれる宿泊施設が併設できればと考えている。 ・大竹ならではの魅力を創出できるかどうか。(モノではなくコト)
<p>イ) 提案可能な民間事業について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・道の駅
<p>ウ) 地域への貢献に対する考え方について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地元の漁協や市場と連携した集荷システムの構築や雇用創出などが考えられる。
<p>エ) 本事業への参画意向</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・道の駅の場合、地元を熟知したものが実施しないとうまくいかない。このため、天野産業が参画するとしても、地元に通じた企業などと連携した形態となるであろう。 ・道の駅の先行事例として、情報提供や研修受入などは可能。
<p>オ) 事業参画にあたっての課題・条件</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大竹市は人口が少ないので、地元の方だけをターゲットとしては成り立たない。宮島が近く、広島から 30km という立地を活かしたほうが良い。 ・道の駅を整備する場合は国道 2 号が渋滞する可能性があるので、進入路を別に整備したほうが良い。 ・立地条件は申し分ないが、イベントなどでは周辺宅地への配慮が必要。
<p>カ) その他（スケジュール、土地建物の所有形態等）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・PFI、定期借地権、売却のいずれも可能性はある。 ・PFI とした場合でも、民間に運営を任せきりにしては上手くいかない。事業者と行政が定期的に協議する場が必要。